

各関係機関長 殿

沖縄県病害虫防除所長
(公印省略)

発生予察情報について
平成16年度病害虫発生予報第5号を発表したので送付します。

平成16年度病害虫発生予報第5号(8月予報)

今月のトピック

イモキバガ (イモコガ) *Brachmia triannulella macroscopa* Meyrick



生態と被害

本種はかんしょ、ノアサガオに寄生し年間6～7世代をかさね周年発生する。

幼虫は葉をふたつに折ってつづりあわせ、その中に潜んで内側から外側の表皮を残して食べる。そのため食害された部分は葉脈を残して網目状に透かして見える。葉を食いつくすと次の葉に移り加害を続ける。4月下旬から9月にかけて発生が多く、発生初期に防除することが肝心である。